

# 全日本包装技術研究大会

## 参加者募集のご案内

**日 時**：平成27年11月19日(木)～11月20日(金)・2日間  
**第1日目** 11:00～16:55 **第2日目** 9:30～16:25  
**場 所**：『電気ビル 共創館』福岡市中央区渡辺通二丁目1番82号  
**主 催**：公益社団法人日本包装技術協会  
**後 援**：経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛省・特許庁  
 日本商工会議所・公益財団法人日本生産性本部・他関連団体

### ご 案 内

地球規模の環境問題や急速に進展する高齢化社会への対応等、社会的に多様化時代に入り、包装界もこのニーズに対応すべく、新しい技術の開発や研究に力を注ぐ一方、更なる合理化や改善に対する努力も重要な課題となっています。

そこで当協会では関係各位のご高配を得て、第53回全日本包装技術研究大会をJPI各支部協力のもとに、本年は福岡市にて開催致すことになりました。

包装に関する工夫の実例や、研究開発の成果を広く発表する

と共に、同業・異種業界の関係者との相互の交流を深めることを目的とし、包装をめぐる諸問題を多面的かつ、きめ細かにとらえ研鑽する機会として開催されます。

会員各位をはじめ関係者多数でご参加下さいますようご案内申し上げます。

公益社団法人日本包装技術協会  
 会 長 浅 野 茂 太 郎

### 開 催 要 領

**主 催**：公益社団法人日本包装技術協会  
**後 援**：経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛省・特許庁・日本商工会議所・公益財団法人日本生産性本部  
 日本MH協会・日本包装専士会・日本包装管理士会  
**期 日**：平成27年11月19日(木)～11月20日(金)・2日間  
**【第1日目】** 11:00～16:55 **【第2日目】** 9:30～16:25  
**会 場**：『電気ビル 共創館』福岡市中央区渡辺通二丁目1番82号  
**発表件数**：特別講演1件／部会発表65件  
**部 会**：輸送包装部会・食品包装部会・医薬品包装部会・化粧品包装部会・生活者包装部会・包装資材部会・電気機器包装部会・環境包装部会  
**参 加 費**：(テキスト、消費税代含む)

#### 個人情報の取扱いについて

1. 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 第53回全日本包装技術研究大会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り配布する場合があります。
2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

|    |            |                        |
|----|------------|------------------------|
| 会員 | 27,000円/1名 | 法人会員1社3名以上同一申込書にて申込の場合 |
|    | 21,600円/1名 |                        |
| 一般 | 43,200円/1名 |                        |

### 申 込 要 領

#### 1 参加申込方法

- 本紙参加申込書に必要事項をご記入の上、ファクシミリ(03-3543-8970)にてお申込下さい。

#### 2 参加証

- 参加申込書が事務局に到着後、申込者各位宛に「参加証・請求書」を送付します。
- 請求書到着後、納入期日までに参加費を指定の口座へお振込みください。
- 出席の受付とテキストの交付は、本大会受付にて開催期間中に行いますので、参加証を当日必ず持参ください。(万一、参加証未着の際は名刺引き換えて当日参加証を交付しますので受付へお申し出ください)

#### 3 申込期限

平成27年11月16日(月)

#### 4 参加費の納入方法

- 大会参加費は銀行振込にて11月18日(水)までに必ず指定口座へご納入下さい。

#### 5 お振込先

- 三菱東京UFJ銀行 銀座支店 当座預金 No. 1634
  - 三井住友銀行 銀座支店 当座預金 No. 1015080
  - みずほ銀行 築地支店 当座預金 No. 78448
- 口座名義 公益社団法人日本包装技術協会  
 フリガナ シャ)ニホンホウソウキギョウカイ

お申し込み先

(公社)日本包装技術協会 全日本包装技術研究大会係 (担当：小橋)(経理：加納)

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル TEL(03)3543-1189 FAX(03)3543-8970

# 第53回全日本包装技術研究大会

と き：平成27年11月19日(木)・20日(金)  
場 所：電気ビル 共創館

○は発表者

|             |             |  |  |                        |
|-------------|-------------|--|--|------------------------|
| 11月19日(木)   | 10:30~      | 受付開始   |  |                        |
|             | 11:00~11:05 | 開会挨拶   | 公益社団法人日本包装技術協会 西日本支部長 安武 正文  |                        |
|             | 11:05~11:25 | 前回優秀発表者表彰式   |  |                        |
|             | 11:30~12:30 | 特別講演   | 『グローバル競争時代の日産自動車九州のロジスティクス戦略』 日産自動車  |                        |
|             | 12:30~14:00 | 昼食休憩   |  |                        |
|             | 研究発表部会名     |  | 生活者包装部会 ホール(4F)  |                        |
|             | コーディネーター    |  | 中込 隆氏 大日本印刷(株) 包装事業部 市場拡大促進本部(包装専士)  |                        |
| 発表時間帯       |             | 浦川 英三氏 (株)旭紙工 業務部 マネージャー(包装専士)   |  |                        |
| 1           | 14:00~14:25 | 触動作センサーを活用した「使いやすい」パッケージ開発について<br>大日本印刷(株) 包装事業部 企画本部 リサーチ&プランニング戦略室 ヒューマンリサーチチーム リーダー<br>○安田 尚司氏  | 輸送振動軽減<br>東京ハック<br>東京ハック<br>東京ハック  |                        |
| 2           | 14:30~14:55 | 狙ったところに吐出しやすい「洗口剤用下向きノズルポンプ」の開発<br>ライオン(株) 包装・容器技術研究所 副主任研究員(包装管理士)<br>ライオン(株) 包装・容器技術研究所  | 氷点下飲料<br>アサヒ飲料<br>アサヒ飲料<br>アサヒ飲料   |                        |
| 3           | 15:00~15:25 | ビール・RTD缶用2次包材の軽量化<br>キリン(株) R&D本部 パッケージング技術研究所<br>レノゴ・リバーウッド・パッケージング(株) 取締役 テクニカル本部長<br>王子コンテナ(株) 営業本部 CS推進部<br>○倉田 裕佑氏<br>中谷 康志氏<br>小林 昌弘氏  | デザイン性と<br>(株)精工  |                        |
| 4           | 15:30~15:55 | 耐油性ポンプの開発<br>花王(株) 包装容器開発研究所<br>(株)吉野工業所   | 井村屋ゴール<br>井村屋(株)   |                        |
| 5           | 16:00~16:25 | バルブモールド容器の魅力について<br>ダイナパック(株) 開発本部 CSC 主事(包装管理士)<br>(株)デザインフィル 執行役員 プロダクトグループ プロデューサー<br>(株)デザインフィル チーフデザイナー<br>(株)デザインフィル プロダクトグループ 生産担当<br>○北村潤一郎氏<br>中村 真介氏<br>神瀬 泰二氏<br>室伏 孝明氏 | 「特選本香り」<br>ハウス食品<br>東洋製糖(株)<br>凸版印刷(株)   |                        |
| 6           | 16:30~16:55 |  | 積層フィルム<br>キリン(株)   |                        |
| 11月20日(金)   | 研究発表部会名     |  | 生活者包装部会 ホール(4F)  |                        |
|             | コーディネーター    |  | 内野 泰秀氏 武州製薬(株) 包装部 部長(包装専士)  |                        |
|             | 発表時間帯       |  | 大西 誠氏 凸版印刷(株) 九州事業部 販促開発部(包装管理士)   |                        |
|             | 1           | 9:30~ 9:55   | 紙器箱における易開封ジッパー形状の開発<br>レノゴ(株) 開発本部 包装技術部 大阪包装技術第二課(包装管理士)<br>○上村 紘樹氏             | レトルト食品<br>キッコーマン       |
|             | 2           | 10:00~10:25  | 人と地球に優しいパッケージの実現に向けた包装設計 ~花王の清掃道具商品の包装仕様の変遷~<br>花王(株) 包装容器開発研究所(包装管理士)<br>○濱野 裕氏 | 『衣玻璃』の開発<br>東洋カガ       |
|             | 3           | 10:30~10:55  | 新規シール形状の電子レンジ対応レトルトパウチ<br>大日本印刷(株) 包装事業部 開発本部 製品開発部<br>○田中 大介氏                   | パーソナルド<br>味の素セ<br>大紀商事 |
|             | 4           | 11:00~11:25  | 台所用洗剤「CHARMY Magica」の開発<br>ライオン(株) 包装・容器技術研究所(包装管理士)<br>○小磯 晶子氏                  | 3Dプリンタ<br>ハウス食<br>吉野工業 |
| 5           | 11:30~11:55 |  | 明治RTHア<br>日本クロー<br>(株)明治 技<br>オリヒロ(株)  |                        |
| 11:55~13:30 |             | 昼食休憩   |  |                        |
| 研究発表部会名     |             | 医薬品・化粧品包装部会 ホール(4F)  |  |                        |
| コーディネーター    |             | 山崎 剛之氏 丸東産業(株) 開発部 市場開発グループ グループリーダー(包装管理士)  |  |                        |
| 発表時間帯       |             | 酒井 和家氏 (公社)日本包装技術協会 包装技術研究所 所長 兼 生活者包装研究室 室長(包装専士)   |  |                        |
| 1           | 13:30~13:55 | 新規酸素吸収包装材料の開発<br>三菱ケミカル(株) SC研究開発センター 研究員<br>三菱ケミカル(株) SC研究開発センター 主任研究員<br>三菱ケミカル(株) SC研究開発センター 研究員<br>○河合隆一郎氏<br>新見 健一氏<br>坂田 豊宏氏<br>佐藤 大揮氏                                       | 食品包装設計<br>味の素(株)<br>味の素(株)<br>味の素(株)   |                        |
| 2           | 14:00~14:25 | シニア向けアイシャドウ容器・道具の開発<br>花王(株) 包装容器開発研究所 3室<br>○上野 知美氏   | 容器詰チルド<br>東洋食品<br>東洋食品   |                        |
| 3           | 14:30~14:55 | 歯科用ボンディング材を一滴ずつ滴下できる容器<br>(株)ジーシー デザイン部 機能包材課(包装管理士)<br>○鈴木 巧氏   | シミュレーシ<br>(株)明治<br>(株)明治<br>(株)明治  |                        |
| 4           | 15:00~15:25 | スバウト付きガゼット袋の優位性に関して<br>フジモリプラケミカル(株) 春日井工場 技術科 課長(包装博士)<br>フジモリプラケミカル(株) 業務管理部 営業課<br>フジモリプラケミカル(株) 春日井工場 技術科<br>フジモリプラケミカル(株) 開発課<br>○芝田 和正氏<br>原 成実氏<br>佐藤 雄亮氏<br>長谷川和美氏         | 樽生ビール<br>サッポロビ<br>サッポロビ<br>サッポロビ   |                        |
| 5           | 15:30~15:55 | 易開封機構を持つアルミビロー包装の開発<br>(株)カナエ 包装技術開発研究所 開発グループ チームⅢ 主任(包装管理士)<br>○土肥 由樹氏   | 新規形態包<br>理研ビタ  |                        |
| 6           | 16:00~16:25 | リキッドルーゼの容器変更による使用性の改善<br>ポーラ化成工業(株) 生産技術部 包材設計センター 係長(包装管理士)<br>○鳥居 和代氏  | 個食対応鍋<br>凸版印刷  |                        |